

NaviLight 開発の基盤研究は、世界最高峰の国際心理学会に採択されています

「チーム力^{りょく}を高めたい」すべての方に



チームパフォーマンス診断・向上支援ツール
チーム状態の可視化と、向上ポイントの把握を実現

チームの悩み、NaviLightが解決します！



経営者・経営幹部

「各部署ごとのチーム状態がよくわからない」
「管理職のチーム運営の苦労や負担を減らしたい」

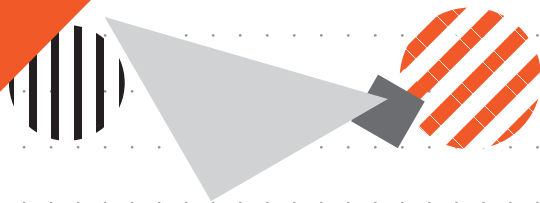


管理職・リーダー

「みんながバラバラ。どうしたらまとまるだろうか？」
「大きな問題は感じないが、力を発揮しきれていないように思う」

株式会社 日本経営

2020 Copyright© NIHONKEIEI Co.,Ltd. All rights reserved.



チームパフォーマンス診断・向上支援ツール

NaviLight サービス概要



メンバーがWebアンケートに回答



全員同時にメールで結果通知

診断して終わりではありません！

チームパフォーマンスの向上には、「見える化」「対話」「未来づくり」のサイクルを回すことが重要です。

point.1

チームパフォーマンスの可視化

point.2

改善ポイントの提示

point.3

自然な対話の促進

NaviLight は対話を通じてチーム力向上につなげる仕掛けが満載です！

NaviLight なら！
全員同時に結果を通知

対話

結果は全員のもの
だから全員で対話する

NaviLight なら！
イラストとグラフで表現

見える化

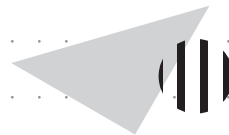
チームの状態や
課題を見える化する

NaviLight なら！
自分事で捉えられる

未来
づくり

未来に向かって
当事者全員で
取り組む





NaviLightなら診断結果の確認だけで終わらない理由

ワケ

START

Webでアンケートに回答

..... 診断結果でわかること

- チームパフォーマンスの総合的な状態
- 自己向上・チーム向上行動の発揮度（8 行動）
- 行動を促進する心理要因の充足度（9 要因）
- チームパフォーマンス向上のポイント

メールで結果確認

見える化

チーム全員に同時に結果通知

- 「自分たちの結果」という意識が高まる
- 全員回答完了時点で結果が届くのでタイムリー

イラストとグラフのわかりやすい診断結果

- イラストによってチーム状態が一目瞭然
- 結果をポジティブに自分事として受け止める仕掛け

イラストだからチーム状態が一目瞭然



改善・向上策の検討

対話

HINTの「問い」が自然な対話を促進

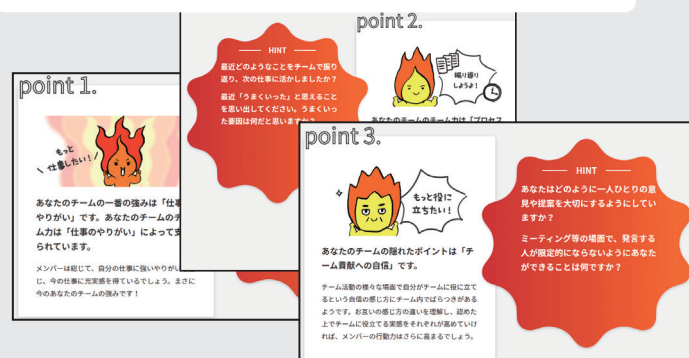
- 自分たちのチームにとって何が重要かわかる
- 何について話し合えばよいかわかる
- “自分”にベクトルが向くように工夫された“問い”の表現

解説動画がチーム内の対話を支援

- NaviLightの結果の捉え方、活用方法がわかる
- 対話の進め方や基本ルールを共通認識できる
- 話し合いの全員が見ておけば、スムーズに進行できる

特に注目すべき心理要因を3つ提示

気づきや自然な対話を促進するように工夫された「HINT」



取り組みを決定・実践

未来づくり

チームでの取り組みを支援

- 対話で決めた取り組みだから、チーム全体で取り組める
- 120 日間使い放題の料金体系だから、こまめにモニタリングできる

取り組みを決めたら NaviLight に入力！

残り13日間

- 会議中、アイデアに対して否定的な発言はしない
- 同じ質問何度でもOKルール実行

保存

もっと詳しく NaviLight

チームパフォーマンス診断の体系をもっと詳しく

NaviLight は、
自己向上行動 4 項目と
チーム向上行動 4 項目の
発揮度合いによって、
チームパフォーマンスを診断します。

また、チームパフォーマンスに影響を与える
9 つの心理要因の状態についても
明らかにします。

心理要因を向上させることで、
チームパフォーマンスの向上が
期待できます。



Navi Light の診断ロジックの基盤研究は、
国際的な学会※でも採択されています。

- ※ 心理科学学会
APS; Association for Psychological Science 2020
- ※ 国際心理学会
ICP; International Congress of Psychology 2020

経営者・人事部向けにデータ・分析機能をもっと詳しく

トップや人事部にとって、人的資源を最大限活用できているのかは重要な経営指標です。
レポート機能を使えば、簡単に各チームのパフォーマンス状態などの状態把握ができます。

1. 各チームの時系列データの把握

仕事の状況、繁忙の変化、メンバーの異動、さらにはメンバーのプライベートな状況など、様々な要因によってチーム状態は容易に変化します。時系列データを利用すれば、チーム状態のモニタリングと必要な支援が可能です。

2. CSV データのダウンロード

各チームのアンケート得点は、CSV でダウンロード可能です（個人の回答結果は把握できません）。チームの売上や生産性、目標達成度、離職率など、様々なデータとチームパフォーマンス得点との比較といった、さらに掘り下げた分析をしたいという方にご活用いただけます。

システム管理者のみ閲覧可能



全結果一覧						
チームスコアは100点満点形式のスコアになります。						
期間	チーム	回答者	チームスコア	チーム貢献の自信	チームへの愛着	チームへの信頼
2019/04/01~2019/04/01	システム企画開発部 CCS・SPAチーム	5/20	55	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Aチーム	5/20	36	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Bチーム	5/20	55	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Cチーム	5/20	36	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Dチーム	5/20	55	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Eチーム	5/20	36	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Fチーム	5/20	55	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	Gチーム	5/20	36	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	システム企画開発部 CCS・SPAチーム	5/20	55	1	2	3
2019/04/01~2019/04/01	システム企画開発部 CCS・SPAチーム	5/20	36	1	2	3

一般的な従業員意識調査 とここが違う

NaviLight は一般的な意識調査と異なり次のポイントを重視しています。

診断結果をメンバーが「自分事」として、**当事者意識**をもって捉えること

診断結果を **リーダーだけの責任**ではなく、**メンバー全員の責任**と捉えること

チーム向上の **継続的な取り組み**に活かせるようにすること

NaviLight と一般的な従業員意識調査との比較

	NaviLight	従業員満足度調査	モチベーション エンゲージメント調査
目 的	チームパフォーマンスの向上	従業員満足度の分析、把握	従業員モチベーション／ エンゲージメントの分析、把握
対 象	チーム	全社	個人
結果の表示方法	イラストとグラフ	得点や％、グラフ	得点やタイプ分類
※1 結果の通知	回答者全員に一斉	経営層や人事部等	経営層や人事部等
改善の取り組み	チーム全員	経営層や人事部	人事部や上司（管理職）
改善ポイント	そのチームにとって特に 効果的なポイントを提示	得点の低いところ、期待と 結果のギャップを提示	上司のマネジメントポイントを 提示
アンケート内容	チーム内で改善できる 項目	経営層や人事部が取り組む べき項目中心	個人の状態を診断するための 項目が中心
実施の頻度	1 ～ 2 ヶ月に 1 回程度	年 1 回程度	年 1 回程度が標準 （日時、週次等もあり）
費用・契約	利用人数規模の費用 最低 120 日間契約 契約期間中、何度でも利用可	実施ごとの費用	1 人 1 回あたりの費用

※1 「自分たちの結果」という意識をメンバーに持ってもらうために、NaviLight では結果を回答者全員に同時にメールで通知しています。これにより、アンケート自体に対する信頼性も高まりやすく、その後の改善の取り組みにも効果的です。

実施方法・実施準備について もっと聞きたい

Q 1 従業員がメールアドレスを持っていないのですが、利用可能ですか？

A 利用可能です。

回答用の URL をダウンロードできますので、そちらの URL を共有いただき、ご回答いただけますと幸いです。

Q 2 まず 1 回だけやってみたいのですが、最低でも 120 日間でしょうか？

A 120 日間の料金が 1 回の利用料金と考えていただければと思います。

有料利用の最低期間が 120 日間となっていますが、これを 1 回の利用料金と考えていただければと思います。

NaviLight は 1 回だけの結果に一喜一憂することなく、継続的な変化を見ることが大事です。そのため、1 回利用するごとに料金が発生すると、むしろ利用料金が高くなってしまうため、120 日間を最低期間としています。120 日間は何度でもご利用可能です。

Q 3 人数が少ないのですが、利用できるでしょうか？

A 5 人以上をお勧めしますが可能です。

5 人以上からの利用を推奨していますが、3,4 名であっても結果は出ます。ただ、あまりに人数が少ないと分析の信頼度が低くなってしまいますので、5 人以上をお勧めします。

Q 4 従業員が少ないので、会社全員が一つのチームでもいいでしょうか？

A まったく問題ありません。

従業員数が少なく、会社全員が協力して取り組んでいるということであれば、会社全体で 1 チームとしたほうが実態に合った結果になると思います。

Q 5 継続的に実施するのがよいということですが、どれくらいの頻度で実施するといいいでしょうか？

A 2 ヶ月に 1 回程度の実施が最適です。

2 ヶ月に 1 回程度実施されるとチーム状態の変化をタイムリーにつかめ、なおかつ、スタッフの負担もそれほどかからないでしょう。もちろん、1 ヶ月に 1 度でも構いません。逆に半年に 1 度、1 年に 1 度となると、回答した時期の状況の影響が強く出てしまいますので、あまりお勧めできません。少なくとも 3 ヶ月か 4 ヶ月に 1 度程度は実施されることをお勧めします。

Q 6 契約期間中に新たに採用したスタッフも登録できますか？

A 登録可能です。

契約人数の範囲内であれば、いつでもメンバーを追加できます。



Q 7 アンケートの項目をアレンジしたり、項目を追加してもらったりすることはできますか？

A 変更や追加はできません。

これは、NaviLight が診断システムであり、解決策提供システムであるためです。

設問は高度に統計処理して診断しているため、設問内容や数などが変わってしまうと、根拠を持った診断をご提供できなくなるためです。ご理解のほどよろしくお願いします。

ほかにもご質問がありましたらお気軽にお問合せください。



診断結果のご不安について もっと聞きたい

Q 1 結果を経営者や人事部が確認し、どうフィードバックするか考えることはできるでしょうか？

A 結果の通知先を限定することはできません。

あいにく、アンケート対象者全員に一斉に結果が届くという設定を変更することはできません。

NaviLightの結果は、経営者や役職者、リーダーではなく、メンバー全員にとっての結果だからです。経営者や管理職だけが結果をチェックしてフィードバックをする形だと、いらぬ不信感を招いたりすることがあります。

確実に自分たち全員にフィードバックされるということで、メンバーの信頼感もアンケートの真剣さも高まります。

Q 2 結果によっては、人間関係の悪さが露呈して、チーム状態が余計悪くなることはないでしょうか？

A 結果を見て、「思っていた結果とはまったく違う」ということはほとんどありません。

メンバー誰もが、ある程度納得する結果になっています。もし人間関係が悪ければ、それがチーム状態として可視化されてしまうかもしれませんが、逆に言えば、それはすでにチームに存在していた現実です。可視化によってショックを受けてしまうこともあるかもしれませんが、さらに人間関係が悪くなるということはずありません。

なぜなら、NaviLightの結果は、誰かのせいのできる項目がないからです。チームの状態が良くないとしても、メンバー全員の問題だと捉えられるようになっています。

Q 3 結果が悪かったら、そのチームのリーダーが落ち込んだりすることはないでしょうか？

A まったくないとは言えません。

確かに、責任感の強いリーダーほど、自分事として捉え、ショックを受けてしまうこともあるかもしれません。ただ、そうしたショックをできる限り最小限にし、メンバー同士で明るく結果が受け止められるように、NaviLightは工夫してあります。

メタファー（キャラクター）でチーム状態を表していることや、リーダーの責任を問うような質問やカテゴリがないこと、結果をできる限り視覚化して、数字で表さないことなどです。

こうした工夫により、リーダーだけがショックを受けるようなことがないようにしてあり、実際そのような効果が得られています。

実施後のご不安について もっと聞きたい

Q 1 アンケートを実施したとしても、それをどう活かしたらいいか不安です。

A メンバーで感想を共有したり、意見交換したりしてみてください。

通常のアンケートだと、経営者や役職者が何かに取り組まなければならないように感じてしまいがちですが、NaviLightは違います。

NaviLightの結果は、メンバー全員の結果であり、誰かが改善しなければならないものではなく、みんなで取り組まなければならないものです。だから、アンケートを実施したら、その結果についてメンバーで感想を共有したり、意見交換したりしてみてください。それをするだけでも本音の共有や課題の共有などができ、チームの状態は良くなることが多いです。

より具体的には、HINTに示された問いについて、みんなで話し合うとチームとして取り組むことが明確になっていきます。

Q 2 結果が悪かった場合に休みを増やす、手当をつけるなどの対応が必要にならないでしょうか？

A 給与や勤務条件、福利厚生等の対応をする必要はないのでご安心ください。

NaviLightでは、給与や勤務条件、福利厚生等についての質問はありません。さらに、リーダーシップやトップのマネジメントなどについての質問もありません。そのため、勤務条件や経営に対する不満が現れることはないですし、その対応をする必要もないので、ご安心ください。

スタッフの満足度や意欲を何らかの制度で底上げするのは限界があります。大事なのは人間関係やその職場の風土、仕事に対する一人ひとりの姿勢などです。NaviLightはそうしたことを元に診断しているので、経営批判や待遇の不満等はほとんど出てきません。

Q 3 結果について話し合うことが大事だということですが、ミーティングをうまく進められるか不安です。

A ホームページからお役立ちツールをダウンロードしてご利用ください。

NaviLightのホームページには、ミーティングを進めるためのお役立ちツールがダウンロードできるようになっています。このツールを使うと、順序良くミーティングが進められるようになっているので、必要に応じてご利用ください。



まずは無料トライアル

15名まで
20日間
無料体験



基本プラン 1年間ご利用可能

	税込
1 - 30 人	132,000 円
31 - 60 人	184,800 円
61 - 150 人	264,000 円
151 - 300 人	341,000 円
301 - 600 人	440,000 円
601 - 1000 人	572,000 円

—— 1年間何度でも利用できます ——

お試し120日プラン

	税込
1 - 30 人	55,000 円
31 - 60 人	77,000 円
61 - 150 人	110,000 円
151 - 300 人	143,000 円
301 - 600 人	187,000 円
601 - 1000 人	242,000 円

—— 120日間何度でも利用できます ——

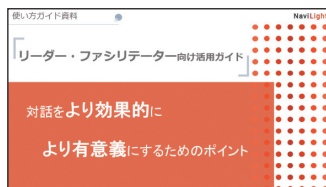
サポートツールも充実

NaviLight はアンケートに答えて、結果を見るだけではありません。
実施前後に効果を高めるサポートツールをご用意しています。

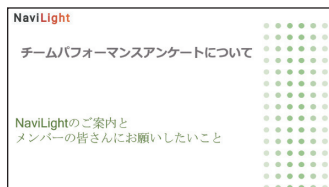
サポートフロー

1 ダウンロード資料でメンバーに説明

リーダー・ファシリテーター向け
使い方ガイド



メンバーへの説明資料 などなど



2 アンケート実施

3 結果の通知

4 動画でメンバーの結果と活用方法の理解を促進

メンバー全員に送られる
結果通知メールで
動画 URL をお送りします



5 マネジメントポイント動画がリーダーをサポート

リーダーには、メンバーに
結果通知メールが送られた後で
「チームマネジメントのポイント
NaviLight の活かし方」動画が
届きます。



お気軽にお問い合わせください

株式会社日本経営 ナビライトサポートセンター

平日 9:00 ~ 17:00 (祝祭日、年末年始を除く)

〒561-8510 大阪府豊中市寺内 2-13-3 日本経営ビル



06-6868-1161



navilight@nkgr.co.jp



<https://web.navi-light.jp/>

